

別冊①

事前質問一覧

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ																																																																			
【中山 泰男 委員】																																																																					
質問	<p>※平成29年度審議実績</p> <p>【各専門分科会報告】 出席者数や審査後の人数などの数の記載をしていただきたい。</p>	P1 ～ P7																																																																			
回答	<p>【民生委員審査専門分科会】</p> <p>●民生委員審査専門分科会（委員数：5名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>民生委員委 嘱者数</th> <th>民生委員 解職者数</th> <th>委嘱日</th> <th>審査後の実数</th> <th>欠員数</th> <th>欠員率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.7.14</td> <td>4名</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>H29.8.1</td> <td>1,386</td> <td>66</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>H29.11.8</td> <td>3名</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>H29.12.1</td> <td>1,387</td> <td>65</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>H30.3.16</td> <td>4名</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>H30.4.1</td> <td>1,382</td> <td>70</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>H30.7.3</td> <td>4名</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>H30.8.1</td> <td>1,391</td> <td>61</td> <td>4.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【身体障がい者福祉専門分科会】</p> <p>●身体障がい者福祉専門分科会（委員数：7名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.7.20</td> <td>5名</td> <td>(1) 平成28年度開催の身体障がい者福祉専門分科会の審議結果について報告 (2) 平成28年度開催の障がい福祉施設整備及び社会福祉法人の認可に関する審査部会について報告</td> </tr> </tbody> </table> <p>●身体障がい者福祉専門分科会審査部会（委員数：14名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>審議結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.5.23</td> <td>10名</td> <td rowspan="6"> (1) 医師の指定 指定37名、却下1名 (2) 障害の適否 却下22件、保留15件 (3) 指定自立支援医療機関の指定 (主たる医師・薬剤師の変更等含む) 指定40件（病院10、薬局28、訪問看護2） 却下2件（薬局） </td> </tr> <tr> <td>H29.7.25</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>H29.9.26</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>H29.11.28</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>H30.1.23</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>H30.3.27</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>●障がい福祉施設整備及び社会福祉法人の認可に関する審査部会（委員数：3名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>審議結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30.3.2</td> <td>2名</td> <td>(1) 共同生活援助事業の整備費補助採択事業者の選定応募施設4法人（4施設）から、募集施設数2施設を選定 (2) 障害者支援施設等における防犯対策の強化に係る整備の補助採択事業者の報告 平成29年度（補正）整備分4法人（5施設）の補助協議優先順位を報告</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(次ページにつづく)</p>		開催日	出席者数	民生委員委 嘱者数	民生委員 解職者数	委嘱日	審査後の実数	欠員数	欠員率	H29.7.14	4名	11	4	H29.8.1	1,386	66	4.6%	H29.11.8	3名	18	17	H29.12.1	1,387	65	4.5%	H30.3.16	4名	13	18	H30.4.1	1,382	70	4.8%	H30.7.3	4名	19	10	H30.8.1	1,391	61	4.2%	開催日	出席者数	審議内容	H29.7.20	5名	(1) 平成28年度開催の身体障がい者福祉専門分科会の審議結果について報告 (2) 平成28年度開催の障がい福祉施設整備及び社会福祉法人の認可に関する審査部会について報告	開催日	出席者数	審議結果	H29.5.23	10名	(1) 医師の指定 指定37名、却下1名 (2) 障害の適否 却下22件、保留15件 (3) 指定自立支援医療機関の指定 (主たる医師・薬剤師の変更等含む) 指定40件（病院10、薬局28、訪問看護2） 却下2件（薬局）	H29.7.25	10名	H29.9.26	8名	H29.11.28	10名	H30.1.23	12名	H30.3.27	9名	開催日	出席者数	審議結果	H30.3.2	2名
開催日	出席者数	民生委員委 嘱者数	民生委員 解職者数	委嘱日	審査後の実数	欠員数	欠員率																																																														
H29.7.14	4名	11	4	H29.8.1	1,386	66	4.6%																																																														
H29.11.8	3名	18	17	H29.12.1	1,387	65	4.5%																																																														
H30.3.16	4名	13	18	H30.4.1	1,382	70	4.8%																																																														
H30.7.3	4名	19	10	H30.8.1	1,391	61	4.2%																																																														
開催日	出席者数	審議内容																																																																			
H29.7.20	5名	(1) 平成28年度開催の身体障がい者福祉専門分科会の審議結果について報告 (2) 平成28年度開催の障がい福祉施設整備及び社会福祉法人の認可に関する審査部会について報告																																																																			
開催日	出席者数	審議結果																																																																			
H29.5.23	10名	(1) 医師の指定 指定37名、却下1名 (2) 障害の適否 却下22件、保留15件 (3) 指定自立支援医療機関の指定 (主たる医師・薬剤師の変更等含む) 指定40件（病院10、薬局28、訪問看護2） 却下2件（薬局）																																																																			
H29.7.25	10名																																																																				
H29.9.26	8名																																																																				
H29.11.28	10名																																																																				
H30.1.23	12名																																																																				
H30.3.27	9名																																																																				
開催日	出席者数	審議結果																																																																			
H30.3.2	2名	(1) 共同生活援助事業の整備費補助採択事業者の選定応募施設4法人（4施設）から、募集施設数2施設を選定 (2) 障害者支援施設等における防犯対策の強化に係る整備の補助採択事業者の報告 平成29年度（補正）整備分4法人（5施設）の補助協議優先順位を報告																																																																			

事前質問

	質問内容・回答	資料 ページ																																																																																																	
回答	<p>【児童福祉専門分科会】</p> <p>●児童福祉専門分科会（委員数：10名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>案件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.9.26</td> <td>10名</td> <td>子ども・子育て支援事業計画の中間見直し 他</td> </tr> <tr> <td>H29.10.27</td> <td>8名</td> <td>子ども輝未来プランの施策の実施状況報告 他</td> </tr> <tr> <td>H30.3.28</td> <td>9名</td> <td>H29年度主要事業報告及びH30年度事業計画 他</td> </tr> </tbody> </table> <p>●児童福祉専門分科会審査部会（委員数：6名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>案件</th> <th>諮問件数</th> <th>適当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H29.5.23</td> <td rowspan="2">4名</td> <td>保護者等の意に反する一時保護の延長について</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29.8.17</td> <td>5名</td> <td>里親の新規認定 養育里親</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29.10.27</td> <td rowspan="2">4名</td> <td>里親の新規認定 養育里親</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>里親の新規認定 特別養子縁組里親</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H29.11.20</td> <td>5名</td> <td>児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H30.2.5</td> <td>5名</td> <td>保護者等の意に反する一時保護の延長について</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">H30.3.29</td> <td rowspan="4">5名</td> <td>保護者等の意に反する一時保護の延長について</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>里親の新規認定 養育里親</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>里親の新規認定 養育里親（親族）</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>里親の新規認定 特別養子縁組里親</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>●児童福祉施設等の整備並びに社会福祉法人及び児童福祉施設等の認可に関する審査部会（委員数：3名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>案件</th> <th>審査件数</th> <th>採択・許可</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.7.6</td> <td>3名</td> <td>保育施設整備費補助の事前協議採択事業者の選定</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29.10.13</td> <td>3名</td> <td>幼保連携認定こども園への移行について</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>【高齢者福祉専門分科会】</p> <p>●高齢者福祉専門分科会（委員数：8名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30.3.28</td> <td>8名</td> <td>(1) 第6期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の実績報告について (2) 第7期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について</td> </tr> </tbody> </table> <p>●高齢介護福祉施設整備等及び社会福祉法人の認可に関する専門部会（委員数：4名）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>案件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30.1.15</td> <td>4名</td> <td>高齢介護福祉施設の整備等の適否及び優先順位について</td> </tr> <tr> <td>H30.3.27</td> <td>4名</td> <td>高齢介護福祉施設の整備等の適否及び社会福祉法人の認可の適否について</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	出席者数	案件	H29.9.26	10名	子ども・子育て支援事業計画の中間見直し 他	H29.10.27	8名	子ども輝未来プランの施策の実施状況報告 他	H30.3.28	9名	H29年度主要事業報告及びH30年度事業計画 他	開催日	出席者数	案件	諮問件数	適当	H29.5.23	4名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	2	2	児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	1	1	H29.8.17	5名	里親の新規認定 養育里親	1	1	H29.10.27	4名	里親の新規認定 養育里親	5	5	里親の新規認定 特別養子縁組里親	2	2	H29.11.20	5名	児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	1	1	H30.2.5	5名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	1	1	H30.3.29	5名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	1	1	児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	2	2	里親の新規認定 養育里親	4	4	里親の新規認定 養育里親（親族）	3	3			里親の新規認定 特別養子縁組里親	2	2	開催日	出席者数	案件	審査件数	採択・許可	H29.7.6	3名	保育施設整備費補助の事前協議採択事業者の選定	1	1	H29.10.13	3名	幼保連携認定こども園への移行について	10	10	開催日	出席者数	審議内容	H30.3.28	8名	(1) 第6期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の実績報告について (2) 第7期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について	開催日	出席者数	案件	H30.1.15	4名	高齢介護福祉施設の整備等の適否及び優先順位について	H30.3.27	4名	高齢介護福祉施設の整備等の適否及び社会福祉法人の認可の適否について	P1 ～ P7
開催日	出席者数	案件																																																																																																	
H29.9.26	10名	子ども・子育て支援事業計画の中間見直し 他																																																																																																	
H29.10.27	8名	子ども輝未来プランの施策の実施状況報告 他																																																																																																	
H30.3.28	9名	H29年度主要事業報告及びH30年度事業計画 他																																																																																																	
開催日	出席者数	案件	諮問件数	適当																																																																																															
H29.5.23	4名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	2	2																																																																																															
		児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	1	1																																																																																															
H29.8.17	5名	里親の新規認定 養育里親	1	1																																																																																															
H29.10.27	4名	里親の新規認定 養育里親	5	5																																																																																															
		里親の新規認定 特別養子縁組里親	2	2																																																																																															
H29.11.20	5名	児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	1	1																																																																																															
H30.2.5	5名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	1	1																																																																																															
H30.3.29	5名	保護者等の意に反する一時保護の延長について	1	1																																																																																															
		児童福祉法第28条に基づく施設入所措置について	2	2																																																																																															
		里親の新規認定 養育里親	4	4																																																																																															
		里親の新規認定 養育里親（親族）	3	3																																																																																															
		里親の新規認定 特別養子縁組里親	2	2																																																																																															
開催日	出席者数	案件	審査件数	採択・許可																																																																																															
H29.7.6	3名	保育施設整備費補助の事前協議採択事業者の選定	1	1																																																																																															
H29.10.13	3名	幼保連携認定こども園への移行について	10	10																																																																																															
開催日	出席者数	審議内容																																																																																																	
H30.3.28	8名	(1) 第6期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の実績報告について (2) 第7期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について																																																																																																	
開催日	出席者数	案件																																																																																																	
H30.1.15	4名	高齢介護福祉施設の整備等の適否及び優先順位について																																																																																																	
H30.3.27	4名	高齢介護福祉施設の整備等の適否及び社会福祉法人の認可の適否について																																																																																																	

事前質問

質問内容・回答	資料 ページ	担当課																																		
【多門 文雄 委員】																																				
<p>質問</p> <p>※平成29年度主要事業実績</p> <p>【災害時要援護者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度実績における登録者数の内訳について、教えていただきたい。 ・また、平成29年度の避難支援プラン（防災カード）作成の委託先及び委託金額の実績について、教えていただきたい。 	P8	健康福祉政策課																																		
<p>回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度末における災害時要援護者の登録者数および内訳は下表のとおり（参考として推移を記載）。 ※平成29年度末の9,696人は、平成28年度末の9,409人に新規登録者1,572人を加え、廃止者1,285人を除いたもの。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時点</th> <th style="width: 15%;">26年度末</th> <th style="width: 15%;">27年度末</th> <th style="width: 15%;">28年度末</th> <th style="width: 15%;">29年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">登録者数</td> <td style="text-align: center;">7,576人</td> <td style="text-align: center;">9,724人</td> <td style="text-align: center;">9,409人</td> <td style="text-align: center;">9,696人</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">内訳</td> <td>ひとり暮らしの高齢者（高齢者のみの世帯を含む）、寝たきりの高齢者及び認知症高齢者</td> <td style="text-align: center;">5,908人</td> <td style="text-align: center;">5,395人</td> <td style="text-align: center;">5,164人</td> <td style="text-align: center;">4,579人</td> </tr> <tr> <td>障がいのある方</td> <td style="text-align: center;">1,214人</td> <td style="text-align: center;">3,473人</td> <td style="text-align: center;">3,405人</td> <td style="text-align: center;">4,068人</td> </tr> <tr> <td>妊産婦</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">1人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> </tr> <tr> <td>乳幼児</td> <td style="text-align: center;">16人</td> <td style="text-align: center;">12人</td> <td style="text-align: center;">12人</td> <td style="text-align: center;">6人</td> </tr> <tr> <td>医療依存度の高い方</td> <td style="text-align: center;">438人</td> <td style="text-align: center;">844人</td> <td style="text-align: center;">827人</td> <td style="text-align: center;">1,043人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の避難支援プラン（防災カード）作成の委託については、下記のとおり。 委託先：社会福祉法人 熊本市社会福祉協議会 委託額：6,856千円 			時点	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	登録者数	7,576人	9,724人	9,409人	9,696人	内訳	ひとり暮らしの高齢者（高齢者のみの世帯を含む）、寝たきりの高齢者及び認知症高齢者	5,908人	5,395人	5,164人	4,579人	障がいのある方	1,214人	3,473人	3,405人	4,068人	妊産婦	0人	0人	1人	0人	乳幼児	16人	12人	12人	6人	医療依存度の高い方	438人	844人
時点	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末																																
登録者数	7,576人	9,724人	9,409人	9,696人																																
内訳	ひとり暮らしの高齢者（高齢者のみの世帯を含む）、寝たきりの高齢者及び認知症高齢者	5,908人	5,395人	5,164人	4,579人																															
	障がいのある方	1,214人	3,473人	3,405人	4,068人																															
	妊産婦	0人	0人	1人	0人																															
	乳幼児	16人	12人	12人	6人																															
	医療依存度の高い方	438人	844人	827人	1,043人																															

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【松村 和彦 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【熊本市優待証交付事業（さくらカード）】 「高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会」では、平成30年10月で「一定の方向性をとりまとめ」とのことですが、とりまとめた意見を、結局、どうするつもりなのでしょう。平成31年度の事業及び予算に反映させるということでしょうか。</p> <p>検討の経緯及び検討を受けての市側の対応の具体的な中身について、市民への説明（可視化）は、図られるのでしょうか。</p>	P9 P10	健康福祉政策課
回答	<p>「高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会」においては、熊本市優待証（さくらカード）制度に限定した検討を行っているものではなく、高齢者等の積極的な社会参加のあり方について幅広く検討を行っています。</p> <p>本検討会は、これまで2回開催しておりますが、本年中に全5回程度開催し、高齢者等の社会参加促進のあり方や熊本市優待証（さくらカード）制度のあり方に関する意見等について整理する予定です。</p> <p>なお、熊本市優待証（さくらカード）制度の今後のあり方については、検討会での意見を参考としながら、社会参加促進施策全体の制度設計の中で慎重に検討を行うこととしており、平成31年度予算への反映等につきましては、現時点では未定です。</p> <p>また、検討会の開催状況等につきましては、随時市のホームページで公開させていただいておりますが、今後の市の方針等につきましても、市民の皆様方へのわかりやすい説明に努めてまいります。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成29年度主要事業実績 ※平成30年度主要事業計画</p> <p>【熊本市優待証交付事業（さくらカード）】 さくらカード事業が29年度から30年度に減額されているがなぜでしょうか。「高齢者及び障がい者の積極的な社会参加促進等に関する検討会」の結果を踏まえ、年度内の予算増額はあるのでしょうか。</p>	P9 P10	健康福祉政策課
回答	<p>平成29年度の実績額には、おでかけICカード利用履歴データ調査及び市民アンケート調査に係る経費（約4,000千円）が含まれていますが、平成30年度の新たな経費としては「高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会」設置経費（約900千円）等となっているためです。</p> <p>また、「高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会」は、熊本市優待証（さくらカード）制度に限定した検討を行っているものではなく、高齢者等の積極的な社会参加のあり方について幅広く検討を行っています。</p> <p>本検討会は、これまで2回開催しておりますが、本年中に全5回程度開催し、高齢者等の社会参加促進のあり方や熊本市優待証（さくらカード）制度のあり方に関する意見等について整理する予定です。</p> <p>なお、熊本市優待証（さくらカード）制度の今後のあり方については、検討会での意見を参考としながら、社会参加促進施策全体の制度設計の中で慎重に検討を行うこととしており、年度内における補正予算や平成31年度予算への反映等につきましては、現時点では未定です。</p>		

事前質問

	質問内容・回答	資料ページ	担当課																		
	<p>【多門 文雄 委員】</p> <p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【災害時要援護者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度計画における「共助による避難支援体制づくりを進める。」とあるが、具体的な取組みについて教えていただきたい。 ・平成29年度新規申請1,600件の防災カード作成の進捗状況を教えていただきたい。（件数等） ・「対象者について登録を推進していく」とあるが、平成30年度も登録案内の発送は実施するのでしょうか。 																				
質問																					
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次熊本市地域福祉計画において、災害時要援護者避難支援制度の充実を掲げている。平成30年度においても、災害時要援護者避難支援制度への登録勧奨を進めることとしている他、現在、災害時要援護者名簿の配布を通じ、より効果的な避難支援体制づくりについて検討中。 ・平成29年度新規申請約1,600件については、平成29年度末時点で約1,100件の個別避難支援プランを策定済。 ・平成30年度の登録勧奨は要介護3～5の約12,000人を予定（参考として登録勧奨の経緯を記載）。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 15%;">26年度 (H27.3)</th> <th style="width: 15%;">27年度 (H28.3)</th> <th style="width: 15%;">28年度 (H29.2)</th> <th style="width: 15%;">29年度 (H29.12)</th> <th style="width: 15%;">30年度 (H30年内予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">対象者</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 ※新規取得者のみ </td> <td style="text-align: center;">要介護3～5</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 </td> <td style="text-align: center;">要介護3～5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">発送数</td> <td style="text-align: center;">約18,000人</td> <td style="text-align: center;">約1,500人</td> <td style="text-align: center;">約9,500人</td> <td style="text-align: center;">14,280人</td> <td style="text-align: center;">約12,000人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	26年度 (H27.3)	27年度 (H28.3)	28年度 (H29.2)	29年度 (H29.12)	30年度 (H30年内予定)	対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 ※新規取得者のみ 	要介護3～5	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 	要介護3～5	発送数	約18,000人	約1,500人	約9,500人	14,280人	約12,000人	P 10	健康福祉政策課
年度	26年度 (H27.3)	27年度 (H28.3)	28年度 (H29.2)	29年度 (H29.12)	30年度 (H30年内予定)																
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 ※新規取得者のみ 	要介護3～5	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳A ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 	要介護3～5																
発送数	約18,000人	約1,500人	約9,500人	14,280人	約12,000人																

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課																						
【多門 文雄 委員】																									
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【災害時要援護者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国の指示では対象者の10%以上の登録」と記憶しているが、何%を登録目標としているのでしょうか。 ・平成30年度の予算額は、昨年度実績比で約840万円増額となっているが、増額理由について教えていただきたい。 	P10	健康福祉政策課																						
回答	<ul style="list-style-type: none"> ・現在本市においては、より避難支援を必要とされる度合いの高い避難行動要支援者の登録者数を増やすことを目標としており、第3次熊本市地域福祉計画において、避難行動要支援者名簿掲載者に占める災害時要援護者避難支援制度登録者の割合として、平成31年度末において50%とすることを目標としている。 なお、平成30年1月1日時点では、避難行動要支援者約38,400人に対し災害時要援護者は約9,200人であり、割合としては23.9%。 ・主な増減項目は下表のとおり。 <div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">(千円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 5px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">H29予算(実績)</th> <th style="text-align: center;">H30予算</th> <th style="text-align: center;">差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プラン策定委託料</td> <td style="text-align: right;">9,414(6,856)</td> <td style="text-align: right;">13,669</td> <td style="text-align: right;">4,255(6,813)</td> </tr> <tr> <td>システム関連委託・作業料</td> <td style="text-align: right;">1,053(1,053)</td> <td style="text-align: right;">2,775</td> <td style="text-align: right;">1,722(1,722)</td> </tr> <tr> <td>登録奨励郵送料</td> <td style="text-align: right;">1,656(951)</td> <td style="text-align: right;">816</td> <td style="text-align: right;">△840(△135)</td> </tr> <tr> <td>その他、嘱託職員報酬等</td> <td style="text-align: right;">3,477(3,532)</td> <td style="text-align: right;">3,540</td> <td style="text-align: right;">63(8)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">15,600(12,392)</td> <td style="text-align: right;">20,800</td> <td style="text-align: right;">5,200(8,408)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○プラン策定委託料・・・熊本市社会福祉協議会で実施している各事業について全体的に整理を行い、必要な人員に合わせた経費とした。 ○システム関連委託・作業料・・・住民票システム変更に伴う対応や、元号改正のためのシステム改修費増。 			項目	H29予算(実績)	H30予算	差額	プラン策定委託料	9,414(6,856)	13,669	4,255(6,813)	システム関連委託・作業料	1,053(1,053)	2,775	1,722(1,722)	登録奨励郵送料	1,656(951)	816	△840(△135)	その他、嘱託職員報酬等	3,477(3,532)	3,540	63(8)	計	15,600(12,392)
項目	H29予算(実績)	H30予算	差額																						
プラン策定委託料	9,414(6,856)	13,669	4,255(6,813)																						
システム関連委託・作業料	1,053(1,053)	2,775	1,722(1,722)																						
登録奨励郵送料	1,656(951)	816	△840(△135)																						
その他、嘱託職員報酬等	3,477(3,532)	3,540	63(8)																						
計	15,600(12,392)	20,800	5,200(8,408)																						

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課																																																	
【中山 泰男 委員】																																																				
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【民生委員創設100周年記念事業】 民生委員の皆さんはよく学習されているので、理性では理解されていても、無意識に発せられる心無い言葉（差別や偏見）から傷つく市民も少なからずあると聞く。100周年を記念して、苦情窓口の存在を市民に広く周知してはどうでしょうか。</p>	P10	健康福祉政策課																																																	
回答	<p>民生委員・児童委員の皆様は、日頃から市民に寄り添った支援に努めておられます。 引き続き、機会を捉え、研修等を実施していきたいと考えています。</p>																																																			
【中山 泰男 委員】																																																				
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【福祉避難所機能強化事業】 社会福祉施設（67箇所整備予定）の対象を教えてください。また、1施設あたりの予算も教えてください。</p>																																																			
回答	<p>平成29年8月に福祉避難所に対しアンケートを行い、資機材希望の有無を把握しました。その後、平成30年1月に資機材の保管場所の確認を経て、次のとおり予算確保をしています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 25%; text-align: right;">単位:円</th> </tr> <tr> <th>施設種別</th> <th>施設数</th> <th>1施設あたりの 予算額</th> <th>予算額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>老人施設</td> <td style="text-align: center;">52</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>障がい者施設</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: right;">67,800</td> <td style="text-align: right;">4,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">67</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>熊本保健科学大学</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雁回敬老園</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">354,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>希望荘</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">490,000</td> <td style="text-align: right;">7,000,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別支援学校</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: right;">1,026,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,000,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					単位:円	施設種別	施設数	1施設あたりの 予算額	予算額		老人施設	52				障がい者施設	15	67,800	4,000,000		合計	67				熊本保健科学大学	1				雁回敬老園	1	354,000			希望荘	1	490,000	7,000,000		特別支援学校	6	1,026,000			合計			11,000,000		P11
				単位:円																																																
施設種別	施設数	1施設あたりの 予算額	予算額																																																	
老人施設	52																																																			
障がい者施設	15	67,800	4,000,000																																																	
合計	67																																																			
熊本保健科学大学	1																																																			
雁回敬老園	1	354,000																																																		
希望荘	1	490,000	7,000,000																																																	
特別支援学校	6	1,026,000																																																		
合計			11,000,000																																																	

事前質問

質問内容・回答	資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】		
<p style="margin: 0;">※平成30年度主要事業計画</p> <p style="margin: 0;">【生活困窮者自立支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業のNPO等の「等」には何があるのでしょうか。 ・第4項の一時生活支援事業のシェルターへ問い合わせるといつも満室である。緊急性の高い場合はどうすべきなのか、性別年齢等に応じ、社会福祉法人等への委託があっても良いのではないのでしょうか。予算設計を検討してはいかがでしょうか。 	P19	保護管理援護課
<p style="margin: 0;">・現行の就労準備支援事業及び子どもの学習支援事業についてNPO法人に委託していることからこのような記載をしております。 委託先は公募しており、NPO法人にかぎらず、法人格であれば参加できるようになっております。事業計画段階では委託先がどのような法人形態か確定していないことから、社会福祉法人や株式会社等の民間法人も含める意味で「等」という表現をしております。</p> <p style="margin: 0;">・一時生活支援事業におけるシェルターは、居住のない生活困窮者の方に対して有期にて宿泊場所・衣食の提供を行う一時的な宿泊施設であり、シェルターへ入所した方の生活基盤の安定化を図り、もって自立支援へとつなげていく事業です。 中山委員のご指摘のとおり、満室時の対応は課題であると認識しています。今後、部屋数の増室について引き続き検討を重ねてまいります。 また、性別年齢等に応じたシェルターのあり方については、生活困窮者自立支援法以外の施設による支援との関係性も考える必要があります。たとえば、DV被害者である女性に対しては婦人保護施設や民間のDVシェルター、高齢者に対しては養護老人ホームなど、対象者の属性に応じてより適切だと思われる施設や関係機関へ自立相談支援機関よりつなぐ場合もあるため、引き続き既存の支援施設や関係課と連携しながら、効果的な支援に努めてまいります。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【跡部 尚子 委員】			
質問	<p>※平成29年度主要事業実績 ※平成30年度主要事業計画</p> <p>【地域包括ケアシステム推進経費】 地域包括ケアを推進していく上で地域資源や各種専門機関を活用する方針において、児童・障害・高齢の縦割りでの施策計画、実施がほとんどであり、もっと「福祉」という視点で捉えて連携やフォローを促すべきではないでしょうか。</p>	P21 P23	高齢介護福祉課
回答	<p>ご指摘のとおり地域包括ケアシステムが機能していくためには、住民が主体となって医療機関、介護施設、民間企業等の多様な地域資源を生かしながら、ネットワークを形成しまちづくりを進めていくことが必要です。</p> <p>さらに今後は高齢者のみならず、障がい者、子ども等への支援を含め、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」としてまちづくりに参画し、世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指し、区役所や地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、子育て支援センター等の地域の相談窓口の連携体制を強化していくことを「熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に掲げ、推進していくこととしております。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課		
【中山 泰男 委員】					
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【老人福祉施設整備費助成】 新規の施設整備目標が記載されているが、人材確保が困難な時代にあり、運営には困難性を感じる。増床分を検討してはどうでしょうか。給食設備やりハビリ室などは既存設備を利用するために予算を減額することにつながると思う。</p>	P24	高齢介護福祉課		
【跡部 尚子 委員】					
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【老人福祉施設整備費助成】 平成29年度からの繰越分と新規での施設整備計画がありますが、新設ではなく、ショートステイ床からの転換や既存の地域密着型施設の増床対応等、熊本市独自の施策展開をお願いしたい。</p>				
回答	<p>老人福祉施設の整備については、高齢者人口の推移や待機者の状況をもとに中長期的な視点で整備計画を策定し実施しています。</p> <p>第7期熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（くまもとはつらつプラン）においては、新設による整備を進めているところです。</p> <p>第8期計画の策定にあたってはご指摘の点も踏まえ、課題の整理を行って参ります。</p>				

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【松村 和彦 委員】			
質問	<p>※平成29年度主要事業報告 ※平成30年度主要事業計画</p> <p>【障がい福祉サービス事業】 「児童発達支援給付費」が前年度実績から12%超減（約▲7,500万円）となった理由は何でしょうか。</p>	P25 P27	
回答	<p>児童発達支援給付費の平成30年度予算額（552,000千円）については、平成29年度上半期の実績額をベースに必要な額を見込み、要求を行っている。</p> <p>一方、平成29年度の決算額については、平成29年度の下半期の実績額の伸びが、上半期の推移を超える状況であったため、結果として平成30年度予算額を超える実績額（627,393千円）となったもの。</p> <p>平成30年度予算に不足が生じた場合は、補正予算にて対応予定である。</p>		
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【障がい者理解促進経費】 障害者サポーター制度による正しい知識と理解の普及・啓発において、予算は15万円増加である。当事者団体からも要望が強い、バス会社・一般企業、障害にかかわりが薄い福祉施設などへの啓発事業を拡大するためにも、予算確保は必要ではないか。</p>	P28	障がい保健福祉課
回答	<p>障がいへの正しい知識と理解の普及・啓発については、企業や団体を対象に出前講座を実施しているところであり、今後も、バス会社をはじめとした民間企業や、施設等に対して、出前講座の実施やヘルプカードの周知への協力を働きかけていきたい。</p> <p>引き続き、障がいのある方への理解を広めるための効果的な手段の検討と、必要な予算の確保に努めていく。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【西 恵美 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【障がい者理解促進事業】 障がい者理解促進経費として、具体的にどのようなことを考えておられるのでしょうか。</p>	P28	障がい保健福祉課
回答	<p>平成30年度の障がい者理解促進経費では、下記の取り組みを予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 障がい者サポーター研修会 各種障がい、障がい者アート、障がい者スポーツ等の専門家又は著名人を講師に講演会を開催するとともに、併せて本課職員による障がい者サポーター制度及び「障がい」についての説明・解説を行う。年3回程度開催予定。 ■ 障がい者サポート企業・団体の認定 各年度ごとの認定及び、特に優れた企業・団体を表彰する。 ■ ワークショップ 障がい者サポーター及び障がい当事者によるワークショップを開催。 ■ おとなりマルシェ（障がい者施設商品販売会） 障がい者施設で作られている商品を市民へ広く周知するイベントを開催し、販売促進に繋げるとともに、販売や商品を通じた交流により、市民への障がい者への理解促進を図る ■ 心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスターコンクール 作品募集・審査事務、表彰式開催、受賞作品の展示、広報・周知等を実施する。 ■ ヘルプカードの普及 ヘルプカードの作成、制度の周知を実施する。 <p>その他、出前講座や市職員研修等についても実施予定。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【障がい者理解促進事業】 「難病」に関しては、ハンセン病やHIV感染者と同様に市民の「難病」に対する恐れや、個人の医療問題とする先入観から、福祉枠での差別解消事業だけでは、浸透しがたい分野と考える。発達障がいと同様に丁寧に行う必要を感じているが、予算上で可能かをお聞きしたい。</p>	P28	障がい保健福祉課
回答	<p>障がいを理由とした差別の解消に向けては、いずれの障がいについても、正しい知識と理解の普及・啓発が必要だと考えている。 例えば、障がい者サポーター研修会のひとつのテーマとして難病を取り上げることは可能である。</p> <p>また、所管外ではあるが、「熊本市人権教育・啓発基本計画」には難病に関する記載がないため、県と同様の位置づけとしての「難病等をめぐる人権」について、次期基本計画の策定時に検討いただくよう、お伝えしていくこととしたい。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課	
【西 恵美 委員】				
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【成年後見制度法人後見支援事業】 成年後見等の業務を適切に行うことができる法人を支援とあるが、具体的にどのような法人を想定されているのでしょうか。</p>	P28	障がい保健福祉課	
回答	<p>熊本家庭裁判所が選任する法人は、行政のバックアップ体制が整った法人であることを要件としており、現在、熊本市社会福祉協議会が法人後見として選任されている。</p> <p>本市は、同協議会が行う法人後見事業に対し、運営費の一部補助を行っているところである。</p> <p>また、平成25年度から同協議会に「市民後見人養成講座事業」の業務委託も行っている。</p>			
【松村 和彦 委員】				
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【（震災）希望荘災害復旧経費】 「希望荘復旧工事」では、耐震補強に加えて、ぜひ館内にWi-Fi設備を設置していただきたい。 同館は、障がい者らにとって社会参加の拠点としての利用が期待され、さらに福祉避難所としての活用も想定されます。 Wi-Fi化による情報収集環境の充実は、地域共生社会実現の観点からも必要と考えます。</p>	P28		
回答	<p>平成28年熊本地震において被害を受けた箇所の原形復旧費用が国の補助対象となることから、今回は地震前の状態で利用できるようにすることを最優先にして工事を実施する予定。そのような理由からWi-Fi設備の設置については工事内容に含んでいないが、他の市有施設の状況をふまえ、慎重に検討しているところである。</p>			

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【子ども発達支援センター事業全般】 子ども発達支援センター事業との関連で、厚労省と文科省の近年の調整が済み、平成30年度より「小学校学習指導要領」が改訂された。熊本市教育委員会との調整や現場の特別支援学校や支援学級の先生らとの共同事業化の予算化が必要ではないか。</p>	P31	子ども発達支援センター
回答	<p>子ども発達支援センターでは、支援が必要な子どもたちにとって、最も身近な療育（保育）の拠点である保育園、幼稚園、認定子ども園に対し、発達支援コーディネーター養成事業を実施し、適切な対応や支援機関とのスムーズな連携ができる中心的な人材の育成に努めています。</p> <p>平成25年度から、教育委員会総合支援課と連携し、総合支援課が実施する特別支援教育コーディネーター研修会（開催：1回/年）に、発達支援コーディネーターが参加し、教育現場の学びを知り、幼保小中高のライフステージにおける移行期を見通すとともに支援の質を高めるよう努めてまいりました。この取組みによる教育現場との顔の見える連携を通し、共に課題に対する対応力や解決力を高め、一緒に取り組める土台づくりを行ってまいりました。</p> <p>また、当センター事業の地域単位での発達支援ネットワークと総合支援課の笑顔いきいき特別支援教育推進事業との共同研修会も実施しているところです。</p> <p>今後も教育現場において発達障がいを含む多様な障がいの特性に応じた指導上の配慮の充実に寄与するよう、教育委員会との連携を強化してまいります。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【子ども発達支援センター事業全般】 平成29年度までの「発達障害者支援体制整備事業」から、平成30年度より「発達障害児者及び家族等支援事業」として、①ペアレントメンター養成事業、②家族のスキル向上支援事業、③ピアサポート推進事業、④その他本人・家族支援事業の4本が挙げられている。地方自治体事業として地域生活支援事業費補助金の対象であるが、今期の予算に反映しているのかご説明をいただきたい。</p>	P31	子ども発達支援センター
回答	<p>発達障害児者及び家族等支援事業につきましては、②家族のスキル向上支援事業を今期予算に反映し実施しております。</p> <p>当センターが従来実施してきた ①親子グループ（親子参加での療育活動） ②保護者グループ（子どもが受けた診断について理解を深める勉強会）の2つの療育支援事業を見直し、ペアレントプログラム、ペアレントトレーニングとして実施しています。平成29年度を試行（参加者の公募なし）として取組み、今年度から参加者を一般公募として本格的に開始し、発達障害児者及びその家族に対する支援体制の整備の充実を図っています。</p> <p>H29年度試行状況（公募なし） ①ペアレントプログラム 2グループ実施 隔週全6回 定員8名 ②ペアレントトレーニング 1グループ実施 毎週全10回 定員7名</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【中山 泰男 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【ペアレントトレーニング事業】 ペアレントトレーニング事業のうち、ペアレントプログラムの場合、受講者が次の講師となって展開を広げるといったものがペアレントプログラムの主旨となっており、家族支援の中でも大いに期待される事業である。 昨年の約80人の修了者がさらなる展開を図るような効果的なものとなっているのか。大津町では、今年5回の開催となっているが、熊本市との人口比でいっても回数が少ないものと考えている。 共生社会の街づくりの観点からも、熊本市5区での開催や地域の保育園等でも開催できる仕組み作りとして予算化がなされているのかを確認したい。</p>		
回答	<p>ペアレントプログラムは、子育ての難しさを感じる保護者を対象に「楽しく子育てをする自信をつけること」「子育て仲間を見つける機会とすること」を目的とした子育て支援のプログラムであり、本市における保護者支援の普及させるべき最もスタンダードな支援技法と位置付けています。 現在は、保護者を対象としたプログラムを実施しており、支援者育成を目的とした【研修型】プログラムの取組みは次の段階と考えております。 実施にあたっては、当センター職員がNPO法人アスペ・エルデの会主催の研修会を受講し講師を務めており、センター内での実務経験を重ね講師となる人材を育成してまいります。 昨年度実績80名は、参加延べ人数であり、定員8名の2グループで実施しましたので、実際の参加者は16名でした。 身近な場所で受けられるプログラムとして普及させていくために、指導できる人材の育成は必要であり、今後の課題として取り組んでまいります。</p>	P31	子ども発達支援センター

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【松村 和彦 委員】			
質問	<p>※平成30年度主要事業計画</p> <p>【こころの健康センター事業全般】 平成29年度実績と較べて事業数が減っていますが、未記載の事業があるのでしょうか。</p>	P36	こころの健康センター
回答	<p>未記載の事業は平成30年度も継続しています。ご指摘により、資料に追記をいたしました。</p>		
【松村 和彦 委員】			
質問	<p>※平成29年度主要事業実績 ※平成30年度主要事業計画</p> <p>【少子化対策推進事業】 平成29年度実績では、916万円と記載があるが、平成30年度主要事業計画での記載がない理由は何でしょうか。</p>	P38	子ども政策課
回答	<p>平成29年度は、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用して実施した。平成30年度は国の交付金の制度の改定により、交付金が得られなかったことにより、予算上は県の結婚チャレンジ事業費補助金の活用による50万円となったため主要事業としての記載をしていない。 なお、事業自体は手法を変更し以下のとおり、継続して実施している。</p> <p>子育て支援優良企業認定事業については、平成27年度に事業を開始してから3カ年経過したこともあり、平成30年度は事業を見直す中で、委託による企業調査から、熊本市ホームページや「熊本市結婚・子育て応援サイト」からの電子申請に変更するとともに、外部の有識者を含む審査会による選考とし、選定過程での透明化を図った。</p> <p>また、結婚支援事業では、市主催のパーティー形式を見直し、平成28年度からセミナーの開催等を行い養成してきた結婚世話人による引き合わせ活動の支援をしている。</p>		

事前質問

質問内容・回答		資料 ページ	担当課
【松村 和彦 委員】			
質問	※平成29年度主要事業実績 ※平成30年度主要事業計画 【児童相談業務】 平成30年度事業費（予算額）について、前年度比約▲7,300万円となった理由は何でしょうか。	P42 P43	児童相談所
回答	平成29年度で熊本地震による改修工事が完了したため。（こどもセンター内外壁修繕/階段改修費3,600万円） 平成30年度は改修工事費は計上していない。 また、措置費については平成29年度が要求額より上回ったため平成30年度当初予算との差が生じた。（3,700万円）		
【後藤 善隆 委員】			
質問	※平成29年度主要事業実績 ※平成30年度主要事業計画 【子ども医療費助成事業】 平成30年1月から新たな制度が導入され、今年度さらに12月からさらなる拡充が図られる計画は好感が持てることですが、短期的に変更（改善）に至った経緯と今年度以降の今後の計画（見通し？）について、おうかがいします。	P44 P45	子ども支援課
回答	今回の改正案は、議会等からの要望を受け、平成30年度当初予算の編成の中で財源の確保が可能となり、12月から拡充を行うもの。 今後の計画としては、2度の改正により子育て世帯への経済的負担の軽減になっており、現時点で更なる拡充を想定しているものではない。		